

## (2) 市長の財政方針

平成24年度は、東日本大震災の惨禍を教訓に、市民の生命と財産を守り、安心安全に配慮した施策の推進を図るとともに、後期基本計画の上期最終年度になることから、計画に沿った事業を行い、更に良質な街をつくりあげていくことが必要である。特に、つくばエクスプレスの開通により、交通の利便性が飛躍的に高まり、今後発展の可能性、潜在力を秘めており、以下の施策を推進することにより、将来にわたり、発展し続ける仕組み、仕掛けを構築していく。

### ア 子育て世代に選ばれる街づくり

将来、本市財政の担い手となる共働きの子育て世代の方々にとって魅力のある施策を展開し、子育てしやすい環境を整える。

### イ 地域経済の活性化

「人」、「物」、「お金」の市外流出を防ぎ、逆に市外から市内に流入させるために、つくばエクスプレス沿線整備において、交流人口を増大させる都市機能を充実させるなど、産業振興の施策を戦略的に進めていくこと。

### ウ 効率的、効果的な自治体経営を推進

職員の専門性、マネジメント能力、コーディネート能力を高めるための研修をはじめ、抜本的な人事制度改革の取組と更なる「1円まで活かす市政」の実現に向けての取組を行う。